

「免疫電気泳動」検査報告書改訂のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、此の度、弊社では「免疫電気泳動」検査報告書の仕様を改訂させていただくことになりましたので、取り急ぎご案内する次第です。

新報告書は高精細デジタルプリント技術の応用により、文字情報と電気泳動像を一体化してデータ編集・作製するものであり、泳動像から個々の沈降線を明瞭に視認できるだけの写真のクォリティを維持しつつコンパクト(A5サイズ)にまとめることを実現しました。また、デジタルデータ処理化に伴って、標準的な報告所要日数も従来の“5～9日”が“4～7日”に短縮されます。

宜しくご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

対象項目

- [0251] 免疫電気泳動 (抗ヒト全血清)
- [0252] 免疫電気泳動 (抗ヒト特異血清/M蛋白同定)
- [0312] ベンス・ジョーンズ蛋白同定

裏面見本を併せてご参照下さい。

実施期日

平成16年11月1日(月) 受付日分より



新報告書見本：抗ヒト全血清

052-02(001)		P.0	
MBC		免疫電気泳動検査報告書	
病院名 シェラノイ様 三菱BCL病院 様			
患者名 シェラノイ様	年齢	性別	提出医 ドクミヤビ先生
採取日 04年11月01日	材料名 血清	入院・外来	病棟
報告日 04年11月08日	加テNo	先方受付日	先方検体No
受付番号 10000353	患者ID		
検査項目名 免疫電気泳動-抗ヒト全血清			

総タンパク量 12以上g/dL

主な成分の増減 (著増: ↑・やや増加: ↑・著減: ↓・やや減少: ↓・次如: x)	α2	α2HS-Glycoprotein	β	Hemopexin	γ	IgG
Albumin	↓	α2-Macroglobulin		Transferrin	↑	IgA
α1	α1-Antitrypsin	Genioliposamin		β1C/β1A-Globulin		IgM
α1	Lipoprotein	Haptoglobin	↑	β1E-Globulin		
α1	B-Glycoprotein	α2-Lipoprotein		β1-Lipoprotein		

免疫電気泳動パターンからは特に異常は認められません。

コメント

判定者

三菱化学ピーエール (営業本部) お問い合わせ世責任者 上瀬野

三菱化学ピーエール (営業本部) お問い合わせ世責任者 上瀬野

〒107-8503 東京(03)5994-2111

新報告書見本：抗ヒト特異血清/M蛋白同定

052-01(001)		P.0	
MBC		免疫電気泳動検査報告書	
病院名 シェラノイ様 三菱BCL病院 様			
患者名 シェラノイ様	年齢	性別	提出医 ドクミヤビ先生
採取日 04年11月01日	材料名 血清	入院・外来	病棟
報告日 04年11月08日	加テNo	先方受付日	先方検体No
受付番号 10000358	患者ID		
検査項目名 免疫電気泳動-抗ヒト特異血清			

総タンパク量 5.9g/dL

結果

M-タンパクは認められません。

M-タンパクは IgG-型 IgA-型 IgM-型 IgD-型

IgE-型 ベンズ・ジヨーンズ蛋白(BP)-型

コメント

判定者

三菱化学ピーエール (営業本部) お問い合わせ世責任者 上瀬野

三菱化学ピーエール (営業本部) お問い合わせ世責任者 上瀬野

〒107-8503 東京(03)5994-2111